



こんにちは!!

やまがたむら 議会 です



総合防災訓練のようす
小坂地区にて



発行：長野県山形村議会（代表）大月民夫

編集：議会広報編集特別委員会

山形村ホームページ <https://www.vill.yamagata.nagano.jp/>

TEL0263-98-3111



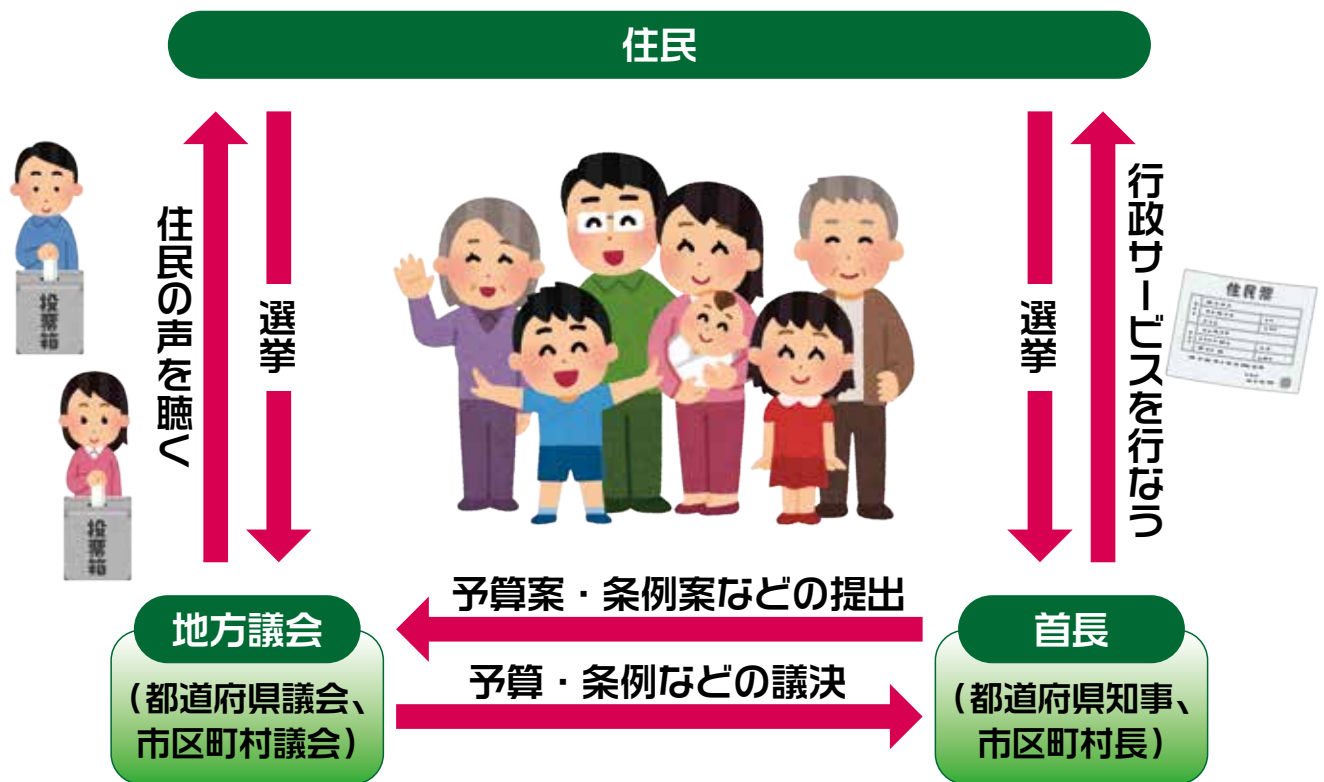
4年に一度の機会です!!

皆さんの勇気と情熱を!!

山形村議会議員選挙

来年3月24日告示

地方議会で話し合われ、決定した内容に従って、
知事や市区町村長などの執行機関が仕事をします。



地方自治体では、議員と首長（知事や市区町村長）をともに住民が直接選挙で選びます。これを二代表制といいます。



私たちにかかわることは私たちが決めるという考え方を**民主主義**といいます。日本では民主主義の考え方が採用されていますので、地域のことは住民が話し合って決めます。ですが住民全体が集まって話し合うのは難しいため、**選挙で住民の代表である議員を選び**、選ばれた議員が話し合って地域のことを決めます。**地方議会では、いろいろな考えを持った議員が話し合う**ことで、みんなが納得できる決定を目指しています。

令和7年 第3回山形村議会定例会

令和7年第3回山形村議会定例会が9月2日開会し、9月16日まで15日間開催されました。

令和7年度補正予算など28件（報告2件、同意2件、認定7件、議案17件）を審議し、報告は当局の報告を受け、同意は当局の提案どおり同意し、認定は当局の提案どおり認定し、全議案を原案可決しました。

一般質問は9名が登壇し、9月4日と5日に村政全般について質問を行ないました。

主な議案の審議結果

	議 案 等 内 容	結 果
報 告	・ 令和6年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告のみ
	・ 令和6年度山形村一般会計継続費精算報告について	〳
同 意	・ 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
	・ 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	〳
認 定	・ 令和6年度山形村一般会計歳入歳出決算認定について	認 定
	・ 令和6年度山形村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	〳
	・ 令和6年度山形村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	〳
	・ 令和6年度山形村介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	〳
	・ 令和6年度山形村水道事業会計決算認定について	〳
	・ 令和6年度山形村清水高原簡易水道事業会計決算認定について	〳
	・ 令和6年度山形村下水道事業会計決算認定について	〳
議 案	・ 令和6年度山形村水道事業会計余剰金の処分について	原案可決
	・ 令和6年度山形村清水高原簡易水道事業会計余剰金の処分について	〳
	・ 令和6年度山形村下水道事業会計余剰金の処分について	〳
	・ 山形村道路線の廃止について	〳
	・ 山形村道路線の認定について	〳
	・ 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	〳
	・ 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	〳
	・ 山形村保健福祉センター施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	〳
	・ 山形村地域経済牽引事業の促進のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例について	〳
	・ 山形村地域経済牽引事業企業立地支援に関する条例の制定について	〳
	・ 山形村における工場立地法に基づく緑地面積率等に関する準則を定める条例の制定について	〳
	・ 令和7年度山形村一般会計補正予算（第4号）	〳
	・ 令和7年度山形村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	〳
	・ 令和7年度山形村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	〳
	・ 令和7年度山形村介護保険特別会計補正予算（第2号）	〳
	・ 令和7年度山形村清水高原簡易水道事業会計補正予算（第1号）	〳
	・ 令和7年度山形村下水道事業会計補正予算（第1号）	〳

一般質問

議員9名が

村政を問う

一般質問は、議員の日常活動のなか、村政課題について村民の声や疑問について、村長や教育長などに質問を行ない村政のチェックや改善をはかり、村の発展に向けての政策提言などを行なう重要な活動です。

今回は、9月4日・5日に9名が登壇して村政課題について質問を行ないました。

一般質問の様子はYouTubeでご覧いただけます。



耳の不自由な方への補聴器助成を 他自治体の動向を踏まえて研究したい



議員 小出 敏裕

問 村は軽度・中等度難聴者の現状把握を行なっているか。

答 障害者手帳所持者のうち、聴覚障がい

者は22名、そのうち17名が補聴器を使用して

いる。また、軽度・中等度難聴児補聴器購入助成を受けている児童は4名である。それ以外の難聴者数は把握していない。

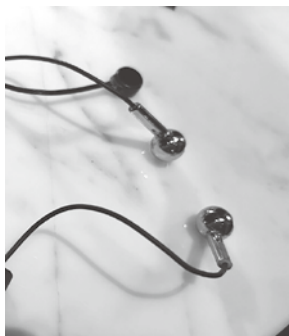
問 村の健康診断に聴力検査を導入する予定は。

答 現時点では導入の予定はない。

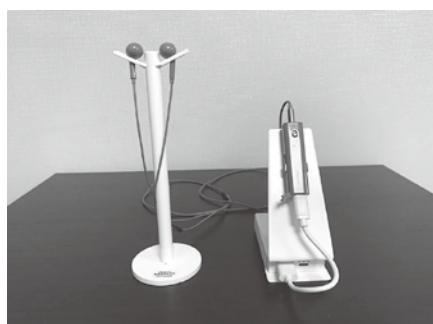
問 役場窓口では、どのような合理的配慮を聴覚障がい者に行なっているか。

答 各窓口では、必要に応じて筆談を行ない、コミュニケーションを図っている。

問 軟骨伝導イヤホンの認識はあるか。



軟骨伝導イヤホン



答 軟骨伝導イヤホンは、外耳周辺の軟骨を振動させ、音を内耳に伝える新しいタイプの補聴器である。ここ数年、高齢者窓口を中心に設置する自治体が増えている。

問 18歳以上の軽度・中等度難聴者への補聴器助成の考えはあるか。

答 高齢者の難聴は、社会的孤立、抑うつ状態や認知症の発症リスクを大きくするといわれ、補聴器の助成を行なう自治体もある。今後は、他の自治体の状況を踏まえて研究したいと思う。



耳マーク
合理的配慮イラスト

その他、松のほかに葉が赤く変色している樹木が目立つが原因と対策についてを質問した。



少子化対策の一環として 子供の医療費の無償化の取り組みは

長 本年4月から、18歳以下の子供の医療費を
村 完全無償とし、窓口負担をゼロにした



百瀬 昇一 議員

問 前期総合計画、子育て分野の全体目標

答 に対して近年の実績は。令和6年度末の実績は、18歳未満の子

どもの人口は1、232人、出生数は29人であった。

問 いま、超少子高齢化の進んでいる中、出生数の激減がみられる。山形村には2つの保育園が存在する中での、山形保育園の今後の在り方は。

答 山形保育園の規模などは、基本的に10年は変わらない。

主体性保育の導入で どのような効果があるのか

長 園児たちが考えたことが実現していく
村 喜びや自信につながっている



春日 仁 議員

問 山形保育園での主体性保育の取り組み

答 は。日々の保育や行事について、子どもたち

ちと話し合いを重ね、様々な意見の中で子どもたちが自分たちで選び進めていくことを大切にしている。

問 今年は、「こども家庭センター」を設置した。子育て支援課の組織機構は、3つの係、3つの場所になった。毎日の検証体制等については問題があると思うが、どう考えるか。

答 指摘には、今後検証し、検討していく。

問 前期総合計画、教育分野の全体目標に対して、近年の実績は。

答 今年度の全国学力学習状況調査等によると、目標をそれぞれ上回っている。

問 今後の、教育環境に対する取り組みは。

答 「令和6年度第2次山形村教育振興基本計画点検・評価報告書」より関連する施策は概ね順調である。引き続き、来年度に向けても継続する。

問 主体性保育導入で、子どもたちの成長や保護者の評価にどのような効果がみられるか。

答 日々の遊びや生活の積み重ねから、気持ちを言葉で伝えることや、様々なことを考え相手の意見も聞きながら解決する力に身につき、考えたことが実現していく喜びや自信につながっている。

問 保護者については、昨年度から参加型の保育参観を取り入れ、実際の保育と子どもたちの生活を見ていただいております。子どもたちが自分たちで考えて遊びを進めていくところやお互いの意見を聞きながら解決していく姿に



山形保育園



保健福祉センター内
こども家庭センター



子育て支援センター
すくすく

驚きながら、園の保育に少しずつご理解をいただいている。

問 保育園と小学校の接続についての協議は行なわれているか。

答 令和6年度から「保小接続会議」として年に6回程度、教育委員会・子育て支援課、小学校職員・保育園職員の話し合いや参観の場を設けており、保育園と小学校の実情を共有し協議を進めている。

その他、児童館事業について質問した。

総合計画チャレンジやまがたへの取り組みは

長 山積する喫緊の課題に注力し、
村 豊かな自然と観光資源を活かす



三澤 一男 議員

問

施策では、移住・転入の促進を上げていくが、直近の転入世帯数・人数は怎么样了るか。

また、転入補助策としての「すまいる報奨金」空き家バンクの実績は。

答

令和2年から6年の5年間で809世帯が転入。また、人数は外国人を含め1、496人となっている。新築物件対象者66件、空き家バンクの活用を含め一定の移住促進

効果があつたと認識している。

交流人口を増やすことは、村を知ってもらう良い機会だと思うが、移住定住策は。

答

空き家を利用したお試し住宅は、3年間で51組の利用があり、4世帯が村に移住した。

また、各種イベントを通じて交流人口の増加に努めたい。

問

村の観光資源としての清水寺、宿泊施設としてスカイランドきよみずが挙げられるが、施設を解体撤去された場合の跡地の活用、インフラ整備の代替え案は。

答

現在検討中なので、私案であるが、緊急時に住民が身を寄せられる場所で、水

道が利用でき観光にも利用できる等の施設を検討したい。

その他、村の観光資源としての唐沢そば集落に駐車場設置や、ハト峰への登山道整備等を質問した。



お試し住宅 下竹田

村長の公約を伺いたい

長 小さい村のメリットを活かした、
村 生活しやすく山形村に住んでよかった村づくり



上條 倫司 議員

問

村長の公約を伺いたい。

答

基本方針「洗練された村づくりで、思いと願いを次の世代へ！」

動き出そう山形村！」

◆生活（大方針）子育て、交通手段、環境保全を話し合い、笑顔あふれる村づくりに挑戦します。・小学校給食、段階的に助成を

拡大します。・デマンドタクシーの実証実験を行ないます。・アルピコ交通山形線のバス運賃助成の継続、草刈機の導入で地域の環境維持を図ります。

◆地域（大方針）

住み慣れた環境で、地域で育んできた価値観を継承し、支え合う村づくりを目指します。・全住民加入の連絡班を提案し話し合います。・地域包括ケアシステムを推進します。・子ども家庭センターで切れ目ない支援の充実。

◆産業（大方針）

工業団地の利点を活かして、農業と商工業の調和がとれた産業活動を支援・推進します。・地域に根差した企業を

誘致し労働者の移住促進。・優良農地、灌漑設備等の農業基盤を次の世代へ。・村内事業者が共同で取り組む事業を支援します。・ふるさと納税で山形村を元気にします。

◆行政（大方針）

施策・事業の棚卸を行ない、女性や若者の意見を反映し時代の変化に乗った行政運営を実行します。・施設の利用方法を検討し集約を図ります。・DXを推進します。・なろう原公園（合葬墓）の運営を検討します。・スカイランドきよみずの運営を検討します。

**スカイランドきよみず営業終了後の
一帯住民の生活をどう守る
―廃止後もインフラは維持**



小林 幸司 議員

問 ゴミステーション
や道路整備、特に冬
場の除雪対応はどう考え
ているのか。

答 現在はスカイランド地下駐車場を利用
しているゴミステーションは、近隣で除
雪される路線のどこかに移設したい。また高
原一帯の道路管理や、冬季の除雪は定住者の
生活道路や清水寺に続く観光道路であるため
今後も同様に取り組んでいきたい。また、簡
易水道も今までどおり維持していく。

問 緊急時の避難場所としての役割もあつ
たスカイランドきよみずの閉鎖解体後の
代替施設は。

答 今後は、緊急時に身を寄せられる避難
所機能や一帯の管理機能・観光にも対応
できる機能を備え代替え施設の設置を検討し
ていく。

問 何らかの災害で道路が寸断された場合
の対応は。

答 高原一帯の今後を見据えた安全対策の
一環で、ヘリポートの建設を検討してい
きたいと思ひスカイランドきよみず近くのテ
ニスコートなど既存施設の活用も視野に入れ
ている。

問 9月定例会時点でのスカイランドきよ
みずの廃止・解体は決まっているのか。
答 現時点では11月末での営業終了は決ま
っているが、その後の施設の廃止・解体
については正式には決まっておらず、まだ検
討段階だ。

その他、南野尻
産業団地開発に伴
う地権者に対する
村の対応について
質問した。



スカイランドきよみず

**女性が活躍できる村にするには
―女性が輝ける環境の場をつくり前に進めていきたい**



新居 禎三 議員

問 県をはじめ、社会
ではジェンダー平等
を推進するための取り組
みを進めているが、村で
は以前は男女共同参画計
画があったが、現状はどのようになっている
のか。

答 以前は男女共同参画推進委員会を設置
して話し合いや発表を行なっていたが、

コロナ禍で組織だった活動は停止していて、
その後の計画も未策定である。

問 ジェンダー平等に対しての固定観念変
革に向けた意識の改革をどのように行な
うのか。

答 村民の皆さんに、ジェンダー平等を広
く知ってもらうための情報発信が必要だ
と考えている。広報やホームページなどで発
信するほか、11月の総合文化祭で展示を行な
う予定である。

問 役場男性職員の育児休業取得状況はど
うになっているのか。

答 現在まで取得した男性職員はいない。

問 「困難な問題を抱える女性への支援に
関する法律」が施行されたが、村はどの
ような支援を行なうのか。

答 村には専門の相談員は居ませんが、問
題に即して担当課で相談を受けていく。
問題によっては課の枠を超え、また役場だけ
で対応できない場合は、専門の機関等で協力
いただながら対応していく。

その他、環境保全について質問した。



村全体の敬老会は

村長 全体での開催は難しい



大池 俊子 議員

問 コロナ禍から村主催の敬老会は中止となっていた。今年は各地区で行なうこととし、交付金は参加者ひとりあたり4千円。「地区等敬老事業交付金」要綱の各地区への徹底は。

答 交付金制度は、各区長とのすり合わせの中で構築し、要綱自体は策定済みで、区長の会で共有している。

問 各区によって温度差があると思われるが、そのフォローは。

答 参加者への案内・申込受付・取りまとめは村で行なっている。現在5つの区は開催の方向で準備している。これまで地域を支えてきた高齢者を地域で祝い、支える意識の醸成につなげていきたい。

問 区・連絡班未加入の方へのお誘いは。

答 一律に村が案内している。

問 今までのような村全体でも、開催してほしいとの声もあるが、どう考えるか。

答 令和元年度まで全体で行なっていた敬老会は、出席率の低さや、費用対効果が見合っていないということで、令和5年度から見直しの検討をしてきた。理事者・区長とも検討を重ねる中で、現在のかたちとなった。現在では、全体の開催は難しい。



上竹田区敬老会

私立保育園への経営安定化補助金は

村長 財政状況をみながら研究する



村 林 淳一郎 議員

1. 子育て支援、特に保育園について

問 やまのこ保育園が定員割れの状況で私立保育園への経営安定化補助金かそれに代わるものは作れるのか？山形保育園の保育士不足解消の手立ては進んでいるのか？

答 やまのこ保育園には県や国の補助金を使いながら運営費、延長保育、質の向上など運営に必要な補助はしている。経営安定化補助金は自治体独自のものであるため財政

状況をみながら研究していきたい。園児募集等も一定の手助けはしている。
山形保育園の正規職員の増員は園児数の変化をみながら必要な保育士数を確保していきたい。

2. 地域づくり地域コミュニティについて

問 連絡班の加入促進策は？

答 経済的負担を軽くするため地域コミュニティ活性化補助金を創設しており、今後も継続していく。情報共有して連絡班から相談があれば対応している。

問 アパート借家の連絡班加入状況は？

答 アパートの連絡班加入世帯は1世帯と把握している。借家は把握できていない。転入の届けがあると総務課で連絡班の仕組み等を案内し、加入促進をしている。

3. ゴミステーションについて

問 ゴミステーションを増やしてはどうか。

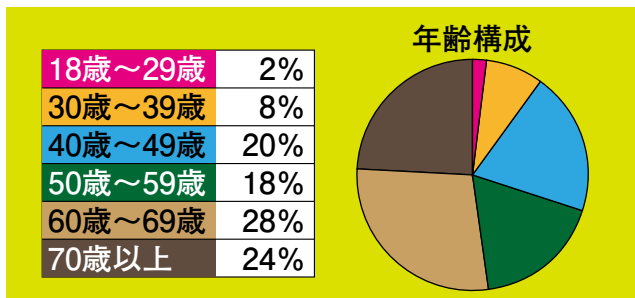
答 現在ゴミステーション数は78箇所。1箇所あたり平均40〜50世帯になる。

問 アパート借家のごみ収集が「事業所」扱いになっているが、一般家庭ごみとして収集することは可能か。

答 慎重な検討が必要になる。

ご回答ありがとうございました

先般 議会改革のためのアンケートを公式 LINE でお願いしましたところ多くの皆様にご意見・ご回答いただきました。今後の議会改革の参考にさせていただきます。
一部抜粋で掲載させていただきます。



- *議会に関心がありますか
ややあるを含め関心がある 63%
- *議会報告会や意見交換会が必要 64%
- *どのような政策課題を重点的に取り組んでほしいか
公共交通 55%
子育て支援 51%
医療福祉 44%
高齢者支援 42%
その他 環境問題・産業振興・人口減少など
- *女性や若者に立候補してもらうにはどのような対策が必要ですか
仕事との両立できるように 53%
議員報酬で生活ができる 50%
議会活動を広く知ってもらう 47%
その他 村政に関心を持ってもらう
立候補の仕方を伝授する など

- *あなたの意見や村民の声が反映されていますか
ある程度を加え反映されている 35%
- *議員に対してなにを期待しますか
村や村民の利益になる活動 66%
行政と村民のパイプ役 61%
行財政に対する監視 38%



- *あなたが議員になるとしたら報酬はどのくらいが適当だと思いますか
20万円以上25万円未満 39%
25万円以上30万円未満 25%

議会改革推進検討特別委員会 作成

15日	14日	9日	8日	4日	2日	1日	26日	14日	12日	10日	9日	6日	5日	4日
山形村商工会青年部の皆	令和7年度 町議会議員研修会（松本市）	令和7年度 町議会議員研修会（松本市）	令和7年度 町議会議員研修会（松本市）	令和7年度 町議会議員研修会（松本市）	令和7年度 町議会議員研修会（松本市）	令和7年度 町議会議員研修会（松本市）	山形村 防犯協会役員会	山形村 防犯協会役員会	山形村 防犯協会役員会	山形村 防犯協会役員会	山形村 防犯協会役員会	山形村 防犯協会役員会	山形村 防犯協会役員会	山形村 防犯協会役員会
山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練
山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練	山形村 総合防災訓練

議会日誌

私の一言

ここにある豊かさ

瀧澤 依 里さん（上竹田）



毎朝、窓から見える山々や田んぼの景色に、今日もこの村で暮らせるおだやかな幸せを感じます。小さな村だからこそ、挨拶ひとつ、笑顔ひとつで人とのつながりを感じられるのが嬉しいのです。

最近、子どもと一緒に村内を歩くと、季節ごとの花や木々の変化に気づき、日常の中に小さな発見があることに改めて気づかされます。そんな日々の中で、地域の人たちと支え合い、笑い合える時間が何より大切だなと思っています。村の行事や活動に参加することで、新しい人との出会いや学びもあり、自分自身も少しずつ成長している気がします。これからも、この自然と人の温かさにあふれた村を大切にしながら、周りの人と助け合い、笑い合いながら暮らしていきたいです。小さな協

力の積み重ねが、きっと村をもっと住みやすく心地よい場所にしてくれるはずです。山形村での生活を楽しみながら、自分にできることを大切にしていきたいです。

YouTubeで議会傍聴

百瀬 文 貴さん（下竹田）



十五年ぶりにこの村に戻り、子育てや農業をする中で、「もっと村のことを知りたい」と考えていたタイミングで、村議会のYouTube配信が始まりました。

最初の頃は、発言される議員の方々と面識もなく、また聞いたことのない用語などもあり、質疑の内容はなかなか頭に入ってきませんでした。その後、議会モニターに登録させていただき、議員の皆さんのお人柄も分かってくると、徐々に関心のあるテーマなどに耳を傾けられるようになりました。

YCSで放映していることも知っていましたが、普段なかなか見る時間は作れません。しかしYouTubeであれば、スイカのツル引きをしながらでも、ネギを掘りながらで

も聞くことができる上に、倍速でも聞くことができるのでオススメです（私は1.5倍速で聞いています）。

他の市町村でも、配信は一般化してきていますが、全世界に向けて発信する覚悟を、山形村議会が改めて示されたものだと感じます。今のところ、炎上もバズりもしないようですが、「いいね」も少ないようで、もっと再生回数が伸びればと願っています。

議会を取り上げられた内容が、様々な世代で話題になれば、村にも良い循環が生まれるのではないのでしょうか。そしてまた、議員の皆さんがどんな意見を持ち、どのような行動をされているのかも、もっと知られるべきと考えます。私も気になる話題を少しずつ周りの人たちにシェアしていきたいと思っています。



発行責任者

議長 大月 民夫
議会広報編集特別委員会

委員長	上條 倫司
副委員長	新居 禎三
委員	小林 幸司
委員	福澤 倫治
委員	春日 仁
委員	大月 民夫